



### 吉ヶ沢川を学ぶ2日間 僕らは森を守る山賊だ

吉ヶ沢小学校（佐々木計校長）は9月17日と18日の2日間、8人の全校児童が森林学習や吉ヶ沢川源流探索などの体験学習を行いました。

同校は、昨年度に続き「子ども農山漁村プロジェクト」2度目の実施となり、今年は水をテーマにきれいな海と川、そして森を学習。一番身近な「僕たちの吉ヶ沢川は？」と、源流までの探検を開始。「僕らは森を守る山賊だ〜」と山道を奥へ進み、川の生き物やブナの木、塩の道を学びながら遂に源流に到着。一滴一滴したたり落ちる雫を発見し、「こんな小さな一滴が大きな川になるなんてすごい」と滝渡巧くん（5年）は目を丸くしていました。

自分たちを山賊と称した8人は、これからも吉ヶ沢の自然を守ることを誓い合いました。

クマよけに自分たちで作った木の笛を鳴らしながらコナラの木を見上げる吉ヶ沢小の児童たち



### 34人の心一つに深い絆 葛小6年生の熱い挑戦

葛巻小学校6年の34人は9月27日、岩手産業文化センターで行われたテレビ朝日系列「30人31脚」岩手大会に出場しました。

「絆」と大きく染めぬいたそろいのTシャツで挑んだ大会では、惜しくも全国大会の切符には手が届かなかったものの、決勝まで進み堂々の第2位に輝きました。

30人31脚は、30人以上で50mを走りきる競技。7月から休みも返上して練習を重ねた34人。キャプテンの小向郁実さんは「練習はきつかったけど、みんなの絆が深まった。お父さんやお母さん、みんなに応援してもらってうれしい。本当に良い思い出になった」と爽やかな笑顔で答えました。

担任の千葉郁男先生は「練習期間が短かったが、良くまとまりがんばった。この悔しさを今後の取り組みに生かしてほしい」と、優勝にも勝る子どもたちとの熱い挑戦を充実感たっぷりに話しました。

本番に向け2カ月に渡る猛練習。息をピッタリ合わせスタートを切る葛巻小の6年生34人



葛巻高校（小野寺一校長・生徒百七十三人）は九月一日から、副食給食を開始しました。弁当を作る保護者の負担軽減などから、町民が提案したものの。昨年の一月にアンケート調査を実施した結果、希望者が八割を超えたため実施にこぎつけました。九月の開始時は、全校生徒の四分の三にあたる百三十一人、教職員も十三人が利用しています。副食のみで一食二百円。四校時が終わると、給食当番が給食を配膳車から自分のクラスに配ります。給食を利用して竹川麻弥さん（二年）は「おいしいし、量もちょうど良い」と給食

## 葛巻高校にまた新たな魅力

### 9月から給食スタート

を楽しんでいました。また、栗村亜由美（二年）さんの母、のり子さんは「十年ほど前にも給食の話が出たが、実現しなかった。始まってとても良かったと思う。子どもたちも喜んでいて、評価を評価。町教育委員会が提供する給食は、学校給食センターで葛巻高校分も用意されるため、地産地消のアップにも期待が高まっています。葛巻高校の新たな魅力がまたひとつ加わりました。高等学校の給食は、九戸村の伊保内高校や、洋野町の種子高校などでも行われています。



### お約束忘れないよね 葛巻保育園に安全号

葛巻保育園では交通安全について学ぼうと9月15日、新町老人クラブを招いて、岩手県警の「安全号」による交通安全教室を行いました。

女性警察官による腹話術人形のケンちゃんや犬のぬいぐるみの太郎君のユーモアある演技に園児らは大興奮。「信号が赤の時進んでもいいですか？」の警察官の問いに「ダメ〜」と元気な声。笑いの中にも、たった一つの命の大切さや信号機の見方、道路の渡り方などしっかり学びました。

修了証書と反射材を受け取った家田佳哉ちゃん（5歳）は「楽しかった、右と左よく見て横断歩道を渡ります」と約束しました。老人クラブの会員らも初心に戻って一緒に交通安全について学びました。

ユーモアたっぷりの腹話術の人形に園児らは大喜び。交通安全のお約束をしっかりと学びました

### スノーワンダーランド 雪対策功労賞を受賞

くずまき高原牧場スノーワンダーランド実行委員会（委員長・高宮晴彦町畜産開発公社専務理事）は、東北雪対策連絡協議会などが主催する「雪対策功労賞」に選ばれました。

スノーワンダーランドは2001年に始まり、全国から集まる児童生徒が厳冬の2週間を町内の酪農家に民泊したり、雪を使ったイグルーづくりなど心身を育てる活動として評価されました。来年1月には10回目を迎え、関係者らは「さらに充実させたい」と意気込んでいます。



### おいしい葛巻産牛乳へ 高梨乳業株から助成金

高梨乳業（株）（高梨信芳社長）の龍口酪農原料部長はミルクシステム修繕事業にと9月15日、葛巻町産業振興協議会会長の鈴木重男町長に50万円を寄付しました。



厳しい酪農情勢が続く中、町は、乳質改善を最重要課題に掲げ、農家のミルクシステム修繕の修理や更新にかかる費用の一部を町とタカナシ乳業、新岩手農業協同組合で補助しています。



- ① 友だち同士で食べる楽しい給食。主食は、弁当やおにぎりやパンなどそれぞれ持参
- ② 1階に置かれた配膳車からクラスごとのトレーを運ぶ給食当番
- ③ お盆に並んだ、おかずと汁物、持参のご飯。栄養バランスのとれた昼食